

# 令和3年度大垣市地域公共交通会議第1回会議次第

と き 令和3年7月16日（金）

## 1 報告事項

### 報第1号 上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験

（第1回目）の実施結果について …………… P. 1

- ・ 上石津地域住民が中心となったトヨタ・モビリティ基金を活用したデマンド型サービスの実証実験について、令和3年1月25日から3月31日までの期間実施したので、結果について報告します。

#### 【トヨタ・モビリティ基金事業とは】

- ・ 全国の自動車販売店が取り組む、移動課題の解決をはじめとする地域支援活動に対する助成事業のこと。
- ・ 助 成 金：最大2,000万円/件
- ・ 助成期間：1～2年
- ・ そ の 他：上石津地域の場合、トヨタカローラ岐阜株式会社（自動車販売店）が事業主体となり、当地域の移動課題の解決に向け、令和2年6月から令和4年5月までを助成期間として、実証実験等を実施しています。

## 2 議 題

### 議第1号 上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験

（第2回目）の実施について …………… P. 5、**別添資料**

- ・ 第1回目の実証実験の結果を受け、第2回目の実証実験の実施内容について、上石津地域住民が中心となり、事業概要（案）を作成しました。
- ・ 現在は、関係機関、関係事業者との調整等、実施に向けた手続きを進めています。
- ・ つきましては、安全運行はもとより、有意義な実証実験となるよう、委員の皆様からのご意見を賜りますようお願い申し上げます。

## 3 その他

今後の日程について …………… P. 8

## 【用語解説】

### 1 デマンド交通について

#### (1) デマンド交通とは

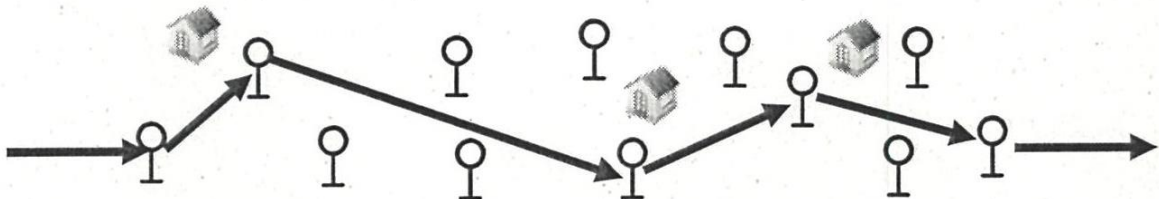
- ・予約型の乗合バス（タクシー）である。
- ・予約によって運行時間や運行ルートが決まるため、利用者の希望に近い条件で乗ることができる。
- ・ただし、乗り合わせであるため、他の予約が入った場合はそちらのバス停を経由することとなる。（希望する目的地への到着時間は厳守）

#### (2) 上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験について

##### ① フルデマンド型

- ・予約に応じて、所定のバス停等間を最短経路で結ぶ方式。
- ・最短経路の選択により所要時間を短縮する。
- ・バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮する。
- ・一般のタクシーとの差別化を図るため、目的施設等を限定する場合が多い。
- ・養老町オンデマンドバス、海津市デマンドバスと同じ方式。
- ・第2回目実証実験については、全地域フルデマンド型で実施。

## 【運行イメージ図】



出展：デマンド型交通の手引き（国土交通省中部運輸局）

##### ② セミデマンド型

- ・おおよその運行ルート（向かう方向）、おおよその運行ダイヤ及び出発地が決まっている運行方式。

例. 第1回目の実証実験（「悠楽苑 ⇔ 養老町」）

運行ルート：養老方面

運行ダイヤ：3往復/日 行き：8時台、10時台、12時台

帰り：12時台、14時台、16時台

出 発 地：上石津老人福祉センター悠楽苑（以下「悠楽苑」という。）

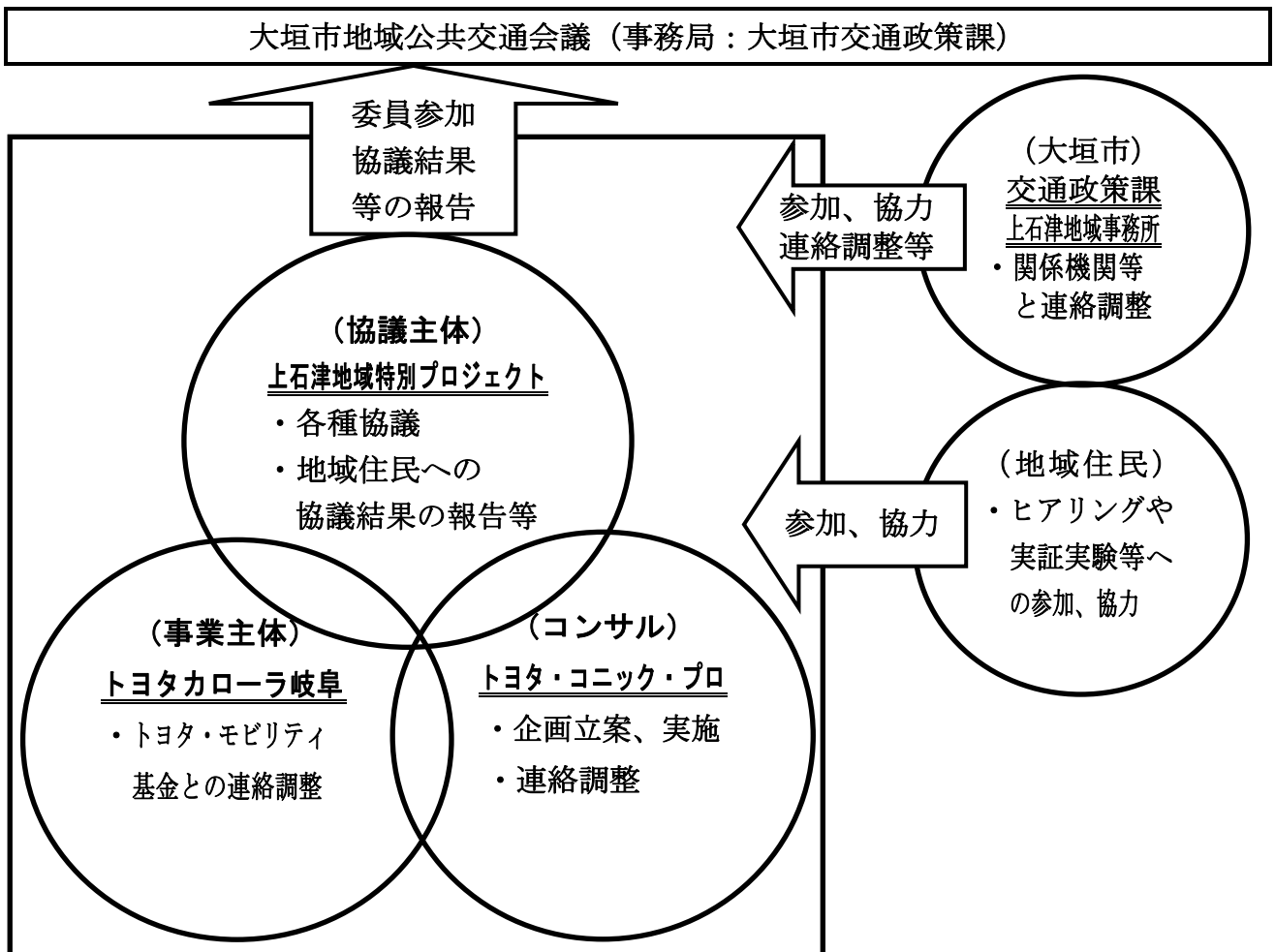
- ・第2回目実証実験では、セミデマンド型運行は実施しない。

## 上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験（第1回目）の実施結果について

### 1 実証実験の経緯等

- ・令和3年4月1日に実施した再構築（定時定路線型）を検討する中で、地域住民から、トヨタ・モビリティ基金を活用したデマンド型サービスの実証実験に取り組みたいとの提案があり、応募した結果、採択された。
- ・こうした中、地域住民による「上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクト」が中心となり、事業主体であるトヨタカローラ岐阜株式会社及び大垣市も連携し、実証実験におけるデマンド型サービスの内容等について検討を進め、令和3年1月から3月までの期間、第1回目の実証実験を実施したので、実施結果を報告する。
- ・なお、第1回目の実証実験の事業概要については、令和2年12月23日に開催した「大垣市地域公共交通会議」の第2回会議（書面決議）において、協議・承認されている。

### 2 事業の実施体制



### 3 実証実験（第1回目）の事業概要

(1) 運行主体 スイトトラベル株式会社

(2) 対象者 上石津地域に居住する65歳以上の高齢者、障がい者 ※要会員登録

(3) 実施時期 令和3年1月25日（月）～3月31日（水）

#### (4) 運行区域・停留所

① 上石津地域全域 134ヶ所（フルデマンド型運行）

② 養老町 5ヶ所（セミデマンド型運行※）

・西美濃厚生病院、ザ・ビッグ養老店、バロー養老店、トミダヤ養老店、養老鉄道美濃高田駅

※悠楽苑⇄養老：養老町方面への移動については、「悠楽苑」で「おおよその運行時間及び本数が決まっている養老方面への便」に乗り換えを行う。

③ いなべ市 1ヶ所（フルデマンド型運行）

・いなべ市福祉バスの「古田」停留所

※新型コロナウイルス感染症の影響により三重県への乗り入れができなかった。

(5) 運行時間 平日（月～金） 7:00（乗車）～17:30（降車）

※電話にて事前予約（1週間前から前日まで）

#### (6) 運賃

① 上石津地域内を3ブロック（牧田・一之瀬、多良、時）、いなべ市を1ブロックとし、65歳以上等では、ブロック内の移動は200円、ブロックを通過するごとに100円加算

② 悠楽苑⇄養老町は500円 ※乗継利用は100円引き ※養老町内の移動は200円

#### 【運賃表】

1乗車	上石津地域+バス停「古田」（いなべ市）				悠楽苑 ⇄養老	養老町 内の移 動
	1ブロック (ブロック内)	2ブロック	3ブロック	4ブロック		
【参考】大人(高校生以上)	300円	500円	700円	900円	500円	200円
65歳以上	200円	300円	400円	500円	500円	200円
障がい者等	200円	300円	400円	500円	250円	100円
乗り継ぎ	悠楽苑での乗り継ぎ、養老へ行く場合 100円引き					—

※既存の公共交通に配慮し、通常運賃（大人）が路線バスより高くなるように設定。

※第1回目の対象者（65歳以上の高齢者等）は、上記の太枠の運賃を適用。

#### 4 実証実験（第1回目）の実施結果

(1) 実施期間 令和3年1月25日（月）～3月31日（水）

#### (2) 利用実績

	人口		登録状況		利用状況	
		65歳以上	会員数	65歳以上 登録割合	利用実績 ※延べ人数	会員 利用割合
牧田	1,916	655	192	29.3%	2	1.0%
一之瀬	554	198	37	18.7%	9	24.3%
多良	1,692	705	127	18.0%	16	12.6%
時	1,063	474	141	29.7%	7	5.0%
上石津地域	5,225	2,032	497	24.5%	<u>34</u>	7.2%

※ほとんどの利用者が養老方面を利用。

※上石津地域内の利用は3人（34人中）

#### (3) 会員登録者へのアンケート調査

① 調査目的 第2回目の実証実験に向けて、第1回目の実証実験の利用状況及び満足度等の確認、分析を実施した。

② 調査対象 第1回目実証実験の会員登録者

③ 配布・回収 配布：473部（調査時点の会員数）、回収：337部（回収率71.2%）

#### ④ 調査結果等

1) 実際の利用者（34人 ※会員全体の利用率7.2%）

- ・満足度は「満足またはやや満足（82%）」と回答。
- ・良かった点は、「目的地に早く到着できた（59%）」「目的地に楽に到着できた（55%）」「停留所まで歩く距離が短くなった（48%）」と回答。
- ・悪かった点は、「特になし（60%）」「料金が高い（35%）」と回答。

2) 分析等

- ・利用意向は高くなっているものの、利用しなかった理由として、「自家用車や家族の送迎等、他の交通手段を利用（61%）」「利用の仕方がわからない（38%）」と回答。
- ・限られた人数ではあるものの、実際の利用者の満足度はおおむね良好であり、運賃が高いことが、必ずしも利用率が低くなった原因ではない。
- ・このことから、「他の交通手段を利用」を除けば「利用方法のわかりにくさ」が、利用率が低くなった主な原因である。

## 5 第2回目の実証実験に向けた基本的な考え方

### (1) デマンド交通の利用方法の理解醸成

#### → 事前説明会の充実

- ・各連合自治会ごとで、自治会長や民生委員などを対象に、デマンド交通の利用方法の説明会を実施する。
- ・また、自治会長や民生委員が中心となって、地域住民に対して、各自治会ごとの説明会を実施し、デマンド交通の利用方法をよく理解いただいたうえで実証実験を実施する。

### (2) 「わかりやすい」仕組み

#### → セミデマンドをやめ、全てフルデマンド運行とする

- ・第1回目の実証実験の際は、利用者が多くなると見込む中で、各地区の利用者を「悠楽苑」で集約し、セミデマンド運行で「悠楽苑」から「養老方面」へ運行していた。
- ・また、セミデマンド運行は「行き（悠楽苑→養老）」、「帰り（養老→悠楽苑）」各3本であったため、養老方面へ行く時間がおおよそ決まっていた。
- ・しかし、第1回目の利用実績から、当初の想定よりも大幅に利用者が少ないため、養老町を含む全ての停留所をフルデマンド運行でも可能と見込んだ。
- ・このことにより、希望する時間に希望する目的地まで直通運行となる。

### (3) 悠楽苑や上石津診療所等への移動手段の確保

#### → 大垣市コミュニティバスは運行を継続しながら実証実験を実施

- ・第1回目の実証実験の結果から、上石津地域内の移動（悠楽苑や上石津診療所等）には、デマンド交通はほとんど利用されていない。
- ・現在、大垣市コミュニティバスで悠楽苑や上石津診療所を利用している方の移動手段を確保する必要がある。
- ・現時点では、将来、デマンド型交通の導入が未確定であることから、大垣市コミュニティバスと並走させることで、地域住民に両方の移動手段を体験していただき、比較検討する段階である。
- ・令和3年4月1日には、上石津地域公共交通の再構築（定時定路線型の路線バス）を実施したばかりであることから、移動手段の急な変更による地域住民の混乱を回避する必要がある。
- ・このことについて、地域住民の意向もあり、第2回目の実証実験期間中、大垣市コミュニティバスの運行は継続することとする。

## 議第1号

### 上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験（第2回目）の実施について（案）

#### 1 実証実験（第2回目）の事業概要（案） ※ \_\_\_\_\_ が第1回目からの変更点

##### (1) 事業区分（変更なし）

一般乗用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送事業（道路運送法第21条）

##### (2) 運行主体（変更なし）

スイトトラベル株式会社 ※現在、海津市デマンドバスの運行業務を受託しており、デマンド運行の業務実績がある。

##### (3) 対象者（変更なし）

上石津地域に居住する65歳以上の高齢者、障がい者

※事前に会員登録が必要となります。

※障がい者の方は、事前登録の際に手帳を確認する。

※障がい者の方の場合、介助者も同額で利用可能。

##### (4) 実施時期（変更あり）

令和3年10月3日（月）～令和4年3月25日（金）（予定） ※約6ヶ月間

※関係機関等との調整の状況により、開始時期が変更となる場合がある。

##### (5) 運行区域・停留所（変更なし）

###### ① 上石津地域全域 134ヶ所（別添「上石津地域内の停留所」のとおり）

・上石津地域内の公共施設や商店等の目的地となる場所の他に、各自治会内に3ヶ所程度を設置する。

・利用者の意見等により、必要に応じて追加する。

###### ② 養老町 5ヶ所

・西美濃厚生病院、ザ・ビッグ養老店、バロー養老店、トミダヤ養老店、養老鉄道美濃高田駅の5ヶ所に設置する。（養老町オンデマンドバスと同じ場所に設置）

###### ③ いなべ市 1ヶ所

・上石津地域に一番近い、いなべ市福祉バスの「古田」停留所に設置する。

※養老町民、いなべ市民は今回の実証実験には参加できない。

(6) 運行する車両（変更なし） 2台

- ・トヨタ ハイエース 乗車定員10人（乗務員1人込み） 1台
- ・トヨタ ヴォクシー 乗車定員 7人（乗務員1人込み） 1台

(7) 運行時間（変更なし）

平日（月～金） 7:00（乗車）～17:30（降車）

(8) 利用予約（変更なし）

- ① 電話番号 0584-78-3155（スイトトラベル株式会社 配車指令室）
- ② 受付日時 平日（月～金） 9:00～17:30 ※利用日の前日まで
- ③ 予約情報 氏名、会員番号、利用日時、乗車停留所、降車停留所（目的地）、降車停留所（目的地）の希望到着時刻

(9) 運賃（変更あり）

- ①（変更なし）上石津地域内を3ブロック（牧田・一之瀬、多良、時）、いなべ市を1ブロックとし、65歳以上等では、ブロック内の移動は200円、ブロックを通過するごとに100円加算
- ② 養老町への移動は400円加算  
※フルデマンド（直通運行）となり、悠楽苑を経由しなくなることから、乗り継ぎ100円引きがなくなる。  
養老町への料金を第1回目実証実験と同額とするため、運賃を下げる。
- ③ 養老町内の移動は養老町オンデマンドバスを利用（事前登録により養老町民以外も利用可）

【運賃表】

1乗車	上石津地域+バス停「古田」（いなべ市）				養老町	養老町内の移動
	1ブロック (ブロック内)	2ブロック	3ブロック	4ブロック		
【参考】大人(高校生以上)	300円	500円	700円	900円	400円	<u>養老町 デマン ドバス を利用</u>
65歳以上	200円	300円	400円	500円	400円	
障がい者等	200円	300円	400円	500円	200円	
乗り継ぎ	なし（悠楽苑を経由しないため）					

※既存の公共交通に配慮し、通常運賃（大人）が路線バスより高くなるように設定していることから、基本的には、第1回目と同額となる運賃設定とする。

※第2回目の対象者（65歳以上の高齢者等）は、上記の太枠の運賃を適用。

※変更箇所は、上記の網掛けの運賃。



## **(10) 実証実験の実施にあたって**

- ・安心して利用いただくため、新型コロナウイルス感染症対策に努めることとし、運行事業者等による取り組みを実施するとともに、利用者へのマスク着用等の協力を依頼する。
- ・実証実験の実施にあたっては、安全な運行はもとより、上石津地域の公共交通をより良いものとするため、実施状況について情報共有を図る等、関係者が連携を図りながら進める。
- ・大垣市コミュニティバスの利用者に、デマンド交通を体験していただくための「お試し券」を配布し、デマンド交通を使わない理由やどちらが良いかなどの調査事業を検討している。
- ・必要に応じて、警察署、道路管理者に相談の上、上石津地域内の停留所の追加等の変更を検討する。

## **2 学びの体験会について（別添「学びと体験会」チラシを参照）**

- ・トヨタ・モビリティ基金事業を活用した実証実験については、免許返納をした「あと」のデマンド交通による移動と合わせて、免許返納をする「まえ」の高齢者の自己運転に係る取組みを、事業主体であるトヨタカローラ岐阜株式会社と地域住民が連携して実施している。
- ・今後、上石津地域住民を対象に、「道路交通法の改正に伴う高齢者の免許更新」「アクセルとブレーキ踏み間違えサポート」の体験会が、トヨタカローラ岐阜の店舗で開催される。

## **3 トヨタ・モビリティ基金事業について**

- ・同事業については、事業期間が最長2年間であるため、第2回目の実証実験をもって、上石津地域におけるデマンド交通の実証実験は終了する。
- ・今後、同事業の実施にあたり地域住民が地域の公共交通を考える場として設置された「上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクト」が主体となって、市、交通事業者等と連携し、定時定路線型のコミュニティバスやデマンド交通を含めた、上石津地域の実情に合った持続可能な公共交通を、引き続き検討していく。

## 今後の日程について

日時	内容	備考
令和3年 7月16日（金）	大垣市地域公共交通会議第1回会議（書面決議） ・実証実験（第2回目）の実施について	
8月～9月	デマンド交通利用方法の事前説明会 ※上石津地域住民が主体となって開催	
	学びと体験会 ※トヨタカローラ岐阜株式会社が主体となって開催 ※上石津地域住民が対象	
10月 3日（月）	実証実験（第2回目）（予定） ・実証実験期間：令和3年10月3日（月）～令和4年3月25日（金）	
10月上旬	大垣市地域公共交通会議第2回会議 ・大垣市地域公共交通網形成計画の進捗管理について	
令和4年 5月末	トヨタ・モビリティ基金の事業期間終了	